

大阪府立図書館 第五期活動評価(令和5-7年度) 重点事業シート(案)

(1) 全ての府民が図書館サービスを楽しむ環境の整備 ～図書館利用に配慮が必要な大阪府民への読書活動支援～
「大阪府読書バリアフリー計画」に沿った施策に重点的に取り組みます。

目標と具体的内容	自己評価(成果と課題)								
<p>①活字による読書や来館が困難な利用者、日本語を母語としない利用者への多様なサービス提供</p> <p><具体的内容、評価期間中のロードマップ等を記入予定、以下同様></p> <p>(記入例)・NDL 視覚障害者等用データ送信サービスへのデータ提供(継続)</p> <p>●指標:毎年40件以上</p> <p>(デージー図書、テキストデータの作成、多言語絵本リスト作成・更新、多言語貸出セットの拡充、多言語資料展示やおはなし会等)</p>	<p>●実績</p> <table border="1" data-bbox="1144 560 1917 660"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ提供数(件)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和4年度	令和5年度	データ提供数(件)			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
データ提供数(件)									
<p>②障がいのある子どもへの支援</p> <p>(記入例)障がいの有無に関わらず本に親しみ、読書の喜びを共有してもらうために、府立支援学校や外部団体等と連携し、手話によるお話し会や、デージー図書等の紹介など、読書活動支援の催しや講座等を実施します。また、支援学校等に向けた貸出用図書セットを組んで利活用を図ります。なお、手話によるお話し会を継続するため、館内研修における職員の育成に取り組みます。</p> <p>(手話による出張おはなし会の実施と人材育成、府立支援学校図書館(室)の整備、楽しい手話のおはなし会再開等)</p>									
<p>③府内市町村図書館向けの研修や情報の、効果的な提供</p> <p>(記入例)</p> <p>(各種研修、情報交換会の開催等)</p>									
総括									

(2) 府立図書館蔵書の利活用の拡充～非来館型の資料利用の促進～

デジタル化した古典籍資料や国際児童文学館資料の利活用を推進し、来館することなく資料にアクセスできる機会を拡充します。

目標と具体的内容	自己評価(成果と課題)								
①Web を中心とした新たなサービスの提供 (記入例) ・利用者登録のオンライン申請 ・インターネットからの郵送貸出申込み									
②デジタルコンテンツの拡充 (記入例) ・eコレクション内古典籍資料のコンテンツ追加 ・国際児童文学館所蔵雑誌のデータ拡充 ・Web 上での展示資料紹介	●実績 <table border="1" data-bbox="1144 855 1919 956"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ提供数(件)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和4年度	令和5年度	データ提供数(件)			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
データ提供数(件)									
総括									